

授業科目	* 病理基礎医学 (A クラス)				単位	2		
履 修	必修	関連資格	栄養士 管理栄養士 栄教一種免		ナンバリング	NT11205J		
開講年次	1 年	開講時期	後期	該当DP	DP1-2 DP2-1			
担当教員	高崎 智子							
授業概要	人の疾病の本質を理解するため、まず疾病に共通する総括的問題、すなわち病因、細胞・組織の障害、再生と修復、循環障害、炎症・感染・免疫、先天異常と染色体・遺伝子異常、腫瘍、代謝異常と動脈硬化、黄疸病理学等の総論について学ぶ、次いで個別臓器疾患の病理学的所見と臨床症状の関係を学ぶ。							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 本学科の学習を通じて国家試験レベルの事項とともに、チーム医療を担う医療人としての基礎的能力を習得できる。 2. ヒトの組織・細胞障害とその修復について説明できる。 3. 代謝障害、循環障害、炎症・免疫、腫瘍について説明できる。 4. ヒトの各臓器の主な疾病とその症状・病理・病態について説明できる。 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	80	10	0	0	0	10	100	
知識・理解 (DP1-1)								
知識・理解 (DP1-2)	70	5				5	80	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)	10	5				5	20	
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)								
態度 (DP4-1)								
態度 (DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
病理基礎学および臨床医学の基礎を理解した上で、それぞれの病態に対応した栄養指導、栄養治療の基礎となる考え方について説明できる。				病理基礎学の基本的概念、および疾病の症候・診断・治療、医療倫理の基本を理解し、人に説明できる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法	学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)	

1	テーマ:病理学とはなにか? 一病気、老化、死と病理学 病理学の概説、老化と死について解説する。	レジュメプリントを配布し、スライドを利用した講義と、小テストを実施する。	予習:なし 復習:配布したプリント及び書き込んだ内容を読んで、理解する。	復習:30分
2	テーマ:細胞障害・再生 細胞の変性・壊死・再生について解説する。	レジュメプリントを配布し、スライドを利用した講義と、小テストを実施する。	予習:前の週に配布したプリントを読み、指導上学ぶべき点を考えてくる。 復習:配布したプリント及び書き込んだ内容を読んで、理解する。	復習:30分 予習:30分
3	テーマ:炎症の病理1(炎症とは) 炎症の概念、原因、構成細胞について解説する。	レジュメプリントを配布し、スライドを利用した講義と、小テストを実施する。	予習:前の週に配布したプリントを読み、指導上学ぶべき点を考えてくる。 復習:配布したプリント及び書き込んだ内容を読んで、理解する。	復習:30分 予習:30分
4	テーマ:炎症の病理2(急性炎症と慢性炎症) 急性炎症と慢性炎症の病理について解説する。	レジュメプリントを配布し、スライドを利用した講義と、小テストを実施する。	予習:前の週に配布したプリントを読み、指導上学ぶべき点を考えてくる。 復習:配布したプリント及び書き込んだ内容を読んで、理解する。	復習:30分 予習:30分
5	テーマ:免疫と病理 免疫・アレルギー・自己免疫疾患の病理について解説する。	レジュメプリントを配布し、スライドを利用した講義と、小テストを実施する。	予習:前の週に配布したプリントを読み、指導上学ぶべき点を考えてくる。 復習:配布したプリント及び書き込んだ内容を読んで、理解する。	復習:30分 予習:30分
6	テーマ:循環障害と病理 充血、うっ血、出血、血栓、塞栓、梗塞等の循環障害の病理について解説する。	レジュメプリントを配布し、スライドを利用した講義と、小テストを実施する。	予習:前の週に配布したプリントを読み、指導上学ぶべき点を考えてくる。 復習:配布したプリント及び書き込んだ内容を読んで、理解する。	復習:30分 予習:30分
7	テーマ:先天異常・遺伝性疾患と病理 遺伝およびその異常である遺伝子病の病理について解説する。	レジュメプリントを配布し、スライドを利用した講義と、小テストを実施する。	予習:前の週に配布したプリントを読み、指導上学ぶべき点を考えてくる。 復習:配布したプリント及び書き込んだ内容を読んで、理解する。	復習:30分 予習:30分
8	テーマ:感染症と病理 種々の病原微生物とそれによる感染症の病理について解説する。	レジュメプリントを配布し、スライドを利用した講義と、小テストを実施する。	予習:前の週に配布したプリントを読み、指導上学ぶべき点を考えてくる。 復習:配布したプリント及び書き込んだ内容を読んで、理解する。	復習:30分 予習:30分
9	テーマ:環境因子・栄養と病理 環境因子と栄養障害でおきる疾病・病態の病理について解説する。	レジュメプリントを配布し、スライドを利用した講義と、小テストを実施する。	予習:前の週に配布したプリントを読み、指導上学ぶべき点を考えてくる。 復習:配布したプリント及び書き込んだ内容を読んで、理解する。	復習:30分 予習:30分
10	テーマ:腫瘍の病理1(腫瘍とは) 腫瘍の概説、分類、種類について解説する。	レジュメプリントを配布し、スライドを利用した講義と、小	予習:前の週に配布したプリントを読み、指導上学ぶべき点を考えてくる。	復習:30分 予習:30

		テストを実施する。	復習：配布したプリント及び書き込んだ内容を読んで、理解する。	分
11	テーマ：腫瘍の病理2(腫瘍の原因、メカニズム) 腫瘍の原因、メカニズム、臨床病理学について解説する。	レジュメプリントを配布し、スライドを利用した講義と、小テストを実施する。	予習：前の週に配布したプリントを読み、指導上学ぶべき点を考えてくる。 復習：配布したプリント及び書き込んだ内容を読んで、理解する。	復習：30分 予習：30分
12	テーマ：生活習慣病と病理1(生活習慣病とは) 肥満と生活習慣病の概念、種類について解説する。	レジュメプリントを配布し、スライドを利用した講義と、小テストを実施する。	予習：前の週に配布したプリントを読み、指導上学ぶべき点を考えてくる。 復習：配布したプリント及び書き込んだ内容を読んで、理解する。	復習：30分 予習：30分
13	テーマ：生活習慣病と病理1(生活習慣病の合併症) 生活習慣病の合併症、特に動脈硬化性疾患の病理について解説する。	レジュメプリントを配布し、スライドを利用した講義と、小テストを実施する。	予習：前の週に配布したプリントを読み、指導上学ぶべき点を考えてくる。 復習：配布したプリント及び書き込んだ内容を読んで、理解する。	復習：30分 予習：30分
14	テーマ：難治性炎症性疾患と病理 全身性エリテマトーデス、関節リウマチなどの難治性炎症性疾患の病理について解説する。	レジュメプリントを配布し、スライドを利用した講義と、小テストを実施する。	予習：前の週に配布したプリントを読み、指導上学ぶべき点を考えてくる。 復習：配布したプリント及び書き込んだ内容を読んで、理解する。	復習：30分 予習：30分
15	テーマ：認知症およびさまざまな臓器の疾患と病理 アルツハイマー病などの認知症とさまざまな臓器の疾患の病理について解説する。	レジュメプリントを配布し、スライドを利用した講義と、小テストを実施する。	予習：前の週に配布したプリントを読み、指導上学ぶべき点を考えてくる。 復習：配布したプリント及び書き込んだ内容を読んで、理解する。	復習：30分 予習：30分
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				

29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	疾病による体の変化を理解するために、人体の解剖・生理の基本を理解しておくことが重要である。また、疾病が栄養とどのように関わっているかを理解するために、生化学に関する基礎知識も必要である。			
テキスト	「はじめの一步のイラスト病理学」深山正久編(羊土社)			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	参考図書:「人体の構造と機能及び疾病の成り立ち:疾病の成因・病態・診断・治療」第2版 竹中優編(医歯薬出版) 「シンプル病理学」 笹野・岡田・安井編(講談社) 「イラスト病理学」 深山編(羊土社) 教材:必要に応じて、パワーポイント資料を配付する。			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	<ol style="list-style-type: none"> 1. 大事な内容をメモしたレジュメを、ノートとして利用する。 2. 教科書やレジュメからサブノートを作る。 3. 理解できないことを図書館やインターネットで調べる。 4. 関連する国家試験問題を試す。 			
達成度評価に関するコメント	試験、小テストの内容については、授業の中で指示する。			